



ユニオンニュース・掲示回覧用

私たちの地域合同〔第22回〕

天使の園分会の巻 (その3)

前回、戦前今の保育園の前には朝鮮学校があったと記載しました。阪神教育事件として有名な大阪府庁前での16歳の青年の射殺事件など、この朝鮮学校も暴力的に廃校に追い込まれて行きます。その後幾年かはこの地がどうなっていたか不明です。

1951年この地に板倉神父が保育園を開設します。この板倉神父は京都佐賀村(現在の福知山市と綾部市にまたがる)の800人を超える村人の一斉キリスト教集団改宗の際(佐賀村の奇跡-1949年)の神父でした。彼はこの功績でカトリックのローマ教会から表彰を受けます。

板倉神父が作った保育園は障害(盲目など)のある親の子どもたちを預かる保育園です。新聞にも報道され、寄付金で送迎バスを購入するなど当時話題でした。

その後、板倉氏が高齢ということもあって義理の娘が園長となります。そして独裁的で利益を求める経営になっていき、ついに解雇事件からのつとり計画、偽装閉園という混乱が始まります。(続く)

賃金

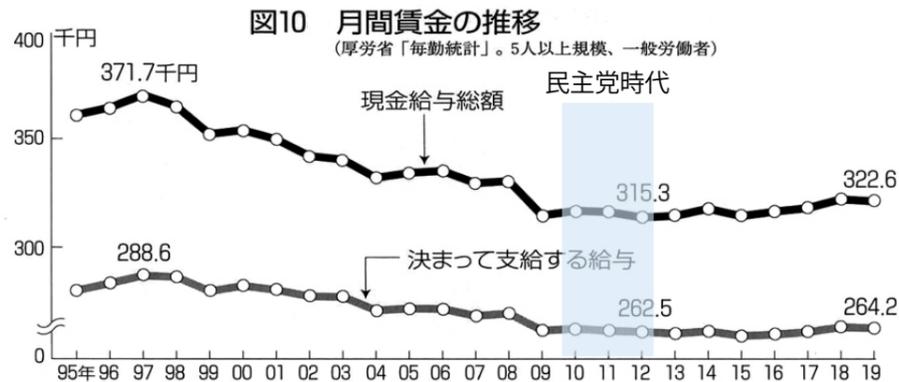


図10 月間賃金の推移 (厚労省「毎勤統計」。5人以上規模、一般労働者)

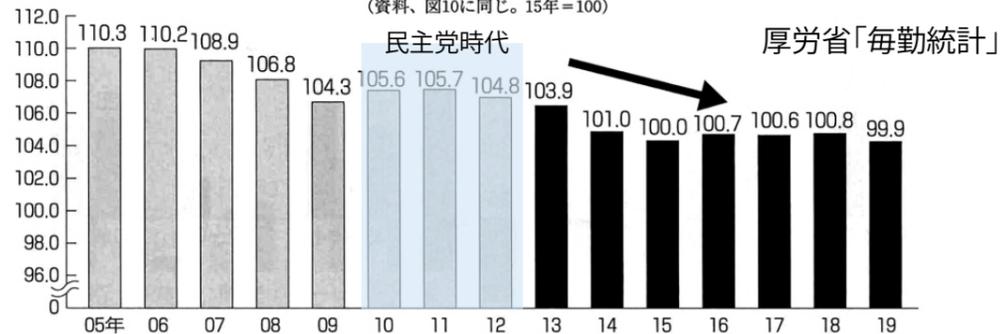


図11 実質賃金指数の推移 (資料、図10に同じ。15年=100)

景気

図1 安倍政権下の成長率の推移 (内閣府「国民経済計算」。実質 GDP 対前期比伸び率)

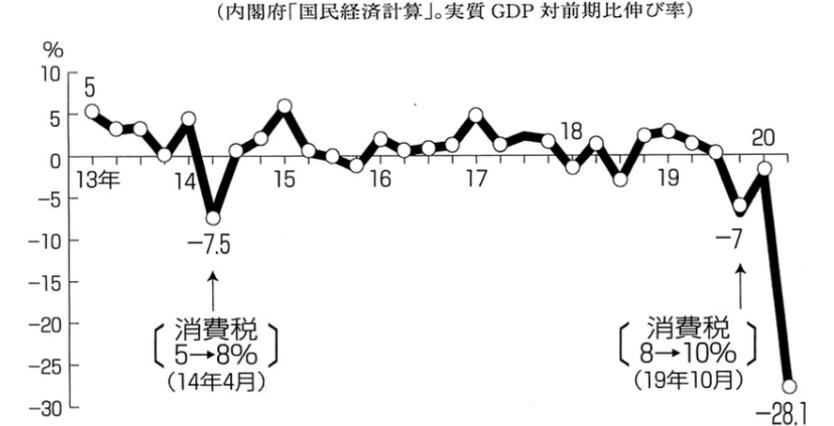


図2 戦後の主な好景気の成長率 (成長率は実質、年率)

岩戸(58年7月～)	(42ヵ月)	11.3%
いざなぎ(65年11月～)	(57ヵ月)	11.5
バブル(86年12月～)	(51ヵ月)	5.3
いざなみ(02年2月～)	1.6(73ヵ月)	
アベノミクス「景気」(12年12月～)	1.1(71ヵ月)	

内閣府「国民経済計算」

安倍内閣時代を図表で検証してみます。

図1を見てわかるように成長率はさがっています。「悪夢」の民主党時代から引き継いだばかりは5%の水準だったのに、アベノミクスでこれを超えることはできませんでした。もちろん消費税アップという逆風はあったとしても、3本の矢を10本はなくても、的にかすりもしなかった、ということです。71か月の好景気と言いますが、図2をみれば一目瞭然です。ほとんど成長しない好景気だったんです。

これでは当然、国民の生活が向上するはずがありません。賃金のグラフを見てください。図10の現金給与では、民主党時代に下げ止まり、安倍政権の最後に少し上がっただけです。図11の物価を入れ込んだグラフを見れば、やはり民主党時代にそれまでの自民党政権下での下がり方が止まったものの、安倍政権下で再びさがっていったことがわかります。

アベノミクスは失敗だったと菅政権が認めないと、同じことをくりかえすこととなります。上がっているのは結局金余りで「困っている」金持ち・企業が行き場になっている株価です。

「悪夢」というレッテルを貼られて非難される民主党はよく頑張っていたんではないでしょうか。

地方ユニオン新春旗びらき 学習会

大阪では赤信号というコロナ感染の状況です。それでも、なんとか顔をあわせて新春のあいさつをしたいと考え、開催することにしました。例年のように飲食しながら親睦を深めることは難しいところですが、新春らしく笑顔で集いたいと思います。

1月22日(金) 6:30～ 詳しくは
エルおおさか南館1023 ビラを参照してください。

中止の可能性もあります。事前に分会か本部にご確認ください。